石岡市柴間ギター文化館発「常世の国の恋物語百」

ことば座3周年記念公演&第16回定期公演 2009年10月16,17,18日

2009年10月17日で、ことば座は創設3周年を迎えることとなりました。 皆さま方のご支援のおかげと、劇団員一同感謝いたしております。

3周年記念公演では小林幸枝お気に入りの恋物語3作品を、定期公演では「ふんどし侍」高木崇光との共演で、新しい朗読舞劇の表現に挑戦します。

3周年記念公演(10月16,17日:18時開演)

- 16日「恋瀬川物語」「漆黒と雑木林と星たち」
- 17日「緋桜怨節」(菖蒲沢薬師堂弁天池秘聞)

第16回定期公演「常世の国の恋物語第22話」(10月18日:14時開演)

閑居山磨崖仏秘話

関居山に磨崖仏の百体が彫られた真実が今明かされる。百体の仏の意味は徳一法師の言葉にあった。 3周年記念に当たる第16回公演は、ディジリドゥ奏者、自称「褌侍」の高木崇光を招いての朗読舞 劇です。

人の心には 石の表情 (すがた) がある 百の容 (かたち) がある 意地悪の表情、容もあれば、 慈悲の表情、容もあれば、 を見て 一つを見て かして一のすべてを 断ずることなし 脚本:演出 白井 啓治 舞台背景画 兼平ちえこ 舞台装美 小林 一男

朗 読 しらゐひろぢ 朗読舞 小林 幸枝 高木 崇光 (ディジリドゥ演奏)

入場券 3,000 円 (前売券 2,500 円 3 日間通し券 6,000 円) 小学生 1500 円 前売券は、ギター文化館 0299-46-2457

いしおか補聴器 0299-24-3881 で取り扱っております。

ふるさと風の会3周年展

(文化力がふるさとの豊かな暮らしを創る) 2009年10月13日~18日 ギター文化館

ふるさとの歴史・文化の再発見と創造を考える仲間達が集まり「ふるさと風の会」をスタートさせ、毎月発行してきました会報「ふるさと風」も今年6月で3周年となり、ギター文化館様のご協力をいただき、10月13日より18日まで、3周年展を開催することとなりました。

ふるさととは、物語の降る里であると認識し、文章・絵画・演劇などの表現を 通して歴史・文化の再発見と創造を考え、物語を降らす活動を展開してきまし た。その3年間に生まれた物語を紹介・展示いたします。

3年間の歩み展

ふるさと風の文庫の展示販売、ふるさと風の小窓の展示販売、兼平ちえこ「風のことば絵」&「常世の国の五百相」展、打田昇三作品朗読会(12、13、14日の午後2時~3時・朗読:しらぬひろぢ)。

3周年記念特別公開座談会 10月17日土曜日午後1時30分より

座談会テーマ「今ふるさとに求められている文化力」

出席者 合田寅彦(スワラジ学園理事長)

渡辺兼次郎(陶芸家)

木下明男(ギター文化館代表)

白井啓治(脚本:演出家)

ギター文化館入館料300円(コーヒー付き)

12,13,14日の朗読会は別途400円の入場料が必要となります。 17日土曜日の公開座談会は無料です。

ふるさと風の会編集事務局

3 1 5 - 0 0 0 1 茨城県石岡市石岡 1 3 9 7 9 - 2 (白井方) 電話 0 2 9 9 - 2 4 - 2 0 6 3